

令和2年度福島県立高等学校入学選抜における選抜方法

別紙2

【調査票】

学校番号	学 校 名	課 程
82	福島県立小高産業技術高等学校	全日制

【前期選抜】

特色選抜

大学科 小学科	募 集 定員枠	志願してほしい生徒像
工業科 機械科	15% 程度	<p>本校では、これからの産業界で必要とされる確かな知識、技術・技能や豊かな人間性を身に付けた地域社会に貢献できる人材を育成することを目標としており、次のような生徒を求める。</p> <p>B型（部活動）：中学校において運動部（特設を含む）に所属し、その活動実績が県大会以上の実績があるなど顕著であり、入学後もこの活動を継続しながら学習との両立を目指し、各学科における知識と技術・技能の習得に意欲的に取り組む意志のある生徒（ただし、大会は中体連主催の大会かそれに準ずる大会に限る）</p> <p>なお、運動部は野球、ソフトテニス、卓球、バスケットボール、陸上、剣道、バレーボール、サッカー、バドミントンとする。</p>
工業科 電気科		
工業科 産業革新科 環境化学コース		
工業科 産業革新科 電子制御コース		
商業科 産業革新科 ICTコース		
商業科 産業革新科 経済・金融コース		
商業科 流通ビジネス科		

令和2年度福島県立高等学校入学者選抜における選抜方法

別紙2

【調査票】

学校番号	学校名	課程
82	福島県立小高産業技術高等学校	全日制

選 抜 資 料

学 力 検 査	特色選抜志願理由書	調 査 書	特 色 面 接	特 色 検 査	選抜資料の満点	備 考
5教科とする。 250点満点とする。	本校・当該学科を志願する動機や理由、将来への抱負、高校生活で特に学びたいことや部活動への意欲等について本人が記入する。	「各教科の学習の記録」は135点満点とし、「特別活動等の記録」は85点満点として、合計220点満点とする。	個人面接を実施する。個人面接では、本校で学ぶ意欲や部活動の意欲をみるとともに自身の考えを適切に伝える表現力をみる。 面接については点数化し、30点満点とする。	実施しない。	全体の満点は500点とする。	

令和2年度福島県立高等学校入学者選抜における選抜方法

別紙2

【調査票】

学校番号	学校名	課程
82	福島県立小高産業技術高等学校	全日制

一般選抜

大学科 小学科	募集定員	選 抜 資 料			学力検査と調査書の成績の比重	備 考
		学 力 検 査	調 査 書	一 般 面 接		
工業科 機械科	(80)	5教科とする。 250点満点とする。	「各教科の学習の記録」は195点満点とし、「特別活動等の記録」は55満点とし、合計250点満点とする。	集団面接を実施する。 志願者の適性と目的意識を確認するとともに、表現力についてみる。 面接については、段階評価する。	同等とする。	
工業科 電気科	(40)					
工業科 産業革新科 環境化学コース	(20)					
工業科 産業革新科 電子制御コース	(20)					
商業科 産業革新科 ICTコース	(20)					
商業科 産業革新科 経済・金融コース	(20)					
商業科 流通ビジネス科	(40)					

令和2年度福島県立高等学校入学選抜における選抜方法

別紙2

【調査票】

学校番号	学校名	課程
82	福島県立小高産業技術高等学校	全日制

【後期選抜】

大学科 小学科	選 抜 資 料			備 考
	調 査 書	面 接	小論文（又は作文）	
工業科 機械科	「各教科の学習の記録」は 135 点満点とし、「特別活動等の記録」は 55 点満点として、合計 190 点満点とする。	個人面接を実施する。 面接の内容には、中学校における学習活動の成果を問う内容（国語、数学、英語）を含む。 面接については段階評価する。	作文を実施する。 あるテーマについて、400～500 字で自分の意見等をまとめる作文とする。 作文については点数化し、20 点満点とする。	
工業科 電気科				
工業科 産業革新科 環境化学コース				
工業科 産業革新科 電子制御コース				
商業科 産業革新科 ICT コース				
商業科 産業革新科 経済・金融コース				
商業科 流通ビジネス科				